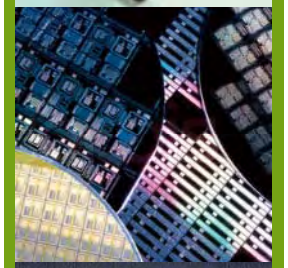
ミライアル株式会社
2012年1月期決算説明資料

2012年3月9日



目次

2012年1月期決算概要 …… 2

2013年1月期業績予想 …… 12

弊社を取り巻く業界環境 …… 16

今後の経営戦略…… 18

Copyright：2012© Miraial Co., Ltd. All Rights Reserved.

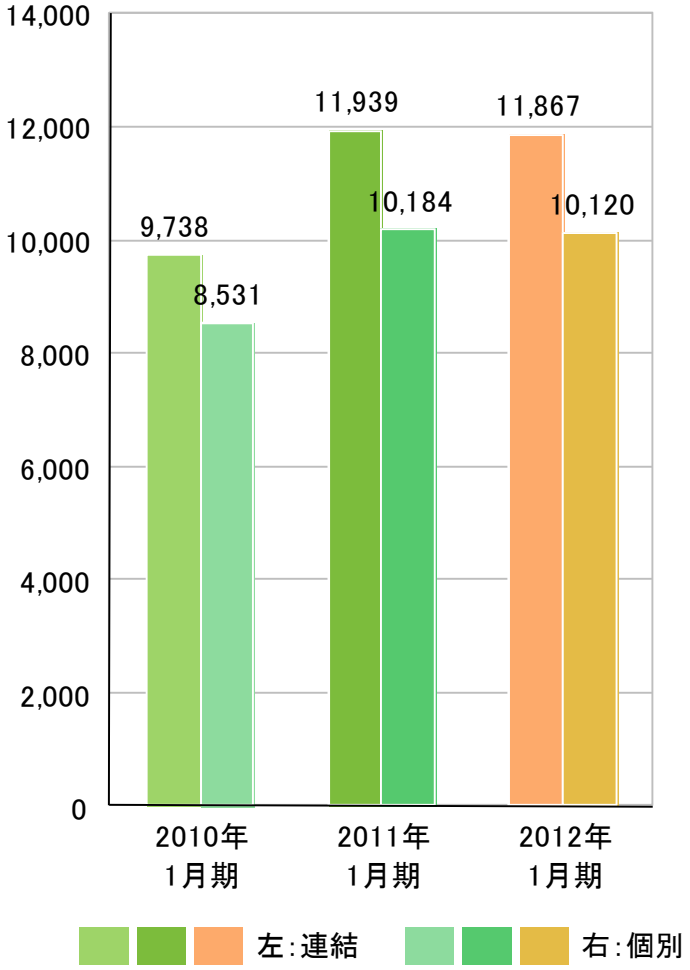
2012年1月期決算概要

1. 売上高/経常利益の比較

- 主力製品の順調な出荷が続き、売上高は堅調に推移していましたが、年度後半にかけて半導体業界の生産調整・在庫調整等の影響により、売上高は減少となりました。
- 経常利益は、販売価格の下落や原材料の高騰等の要因があり、減少しました。
- 売上高は前期比0.6％減の11,867百万円、経常利益は同22.1％減の2,475百万円となりました。

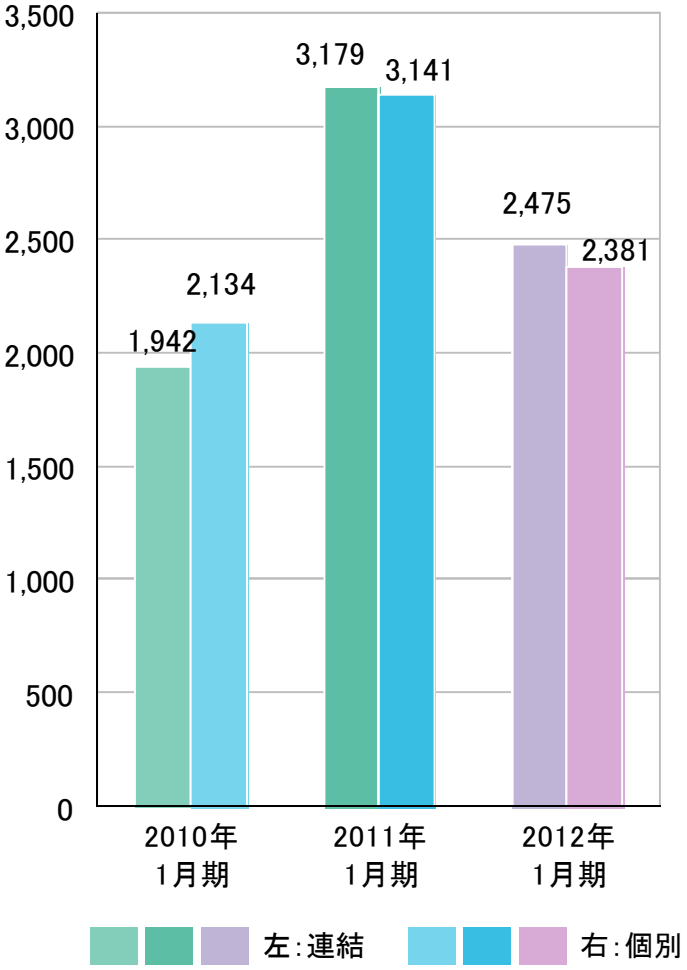
売上高

（単位：百万円）



経常利益

（単位：百万円）



Copyright：2012© Miraial Co., Ltd. All Rights Reserved.

2. 事業別売上高の比較

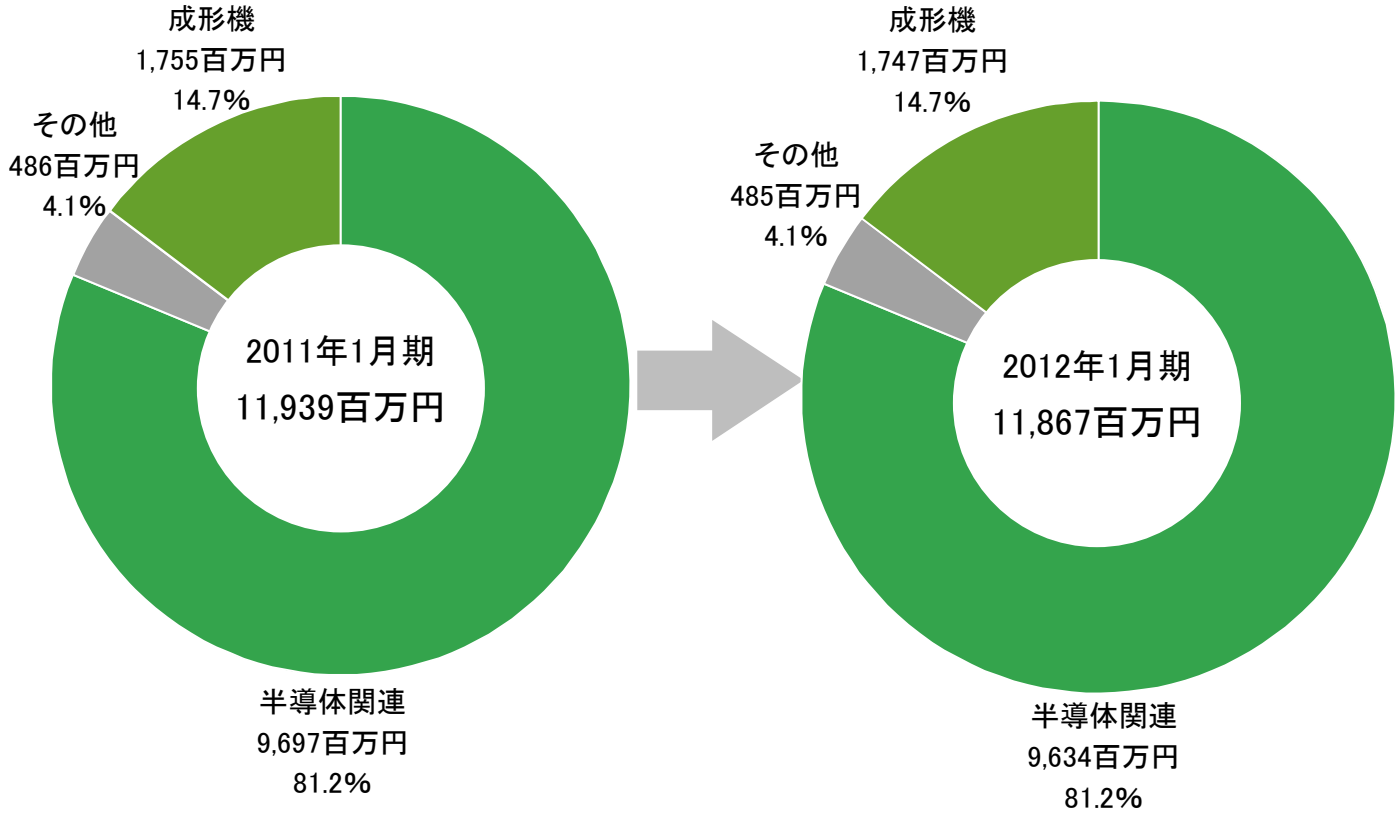
■ プラスチック成形事業

- 半導体関連事業は、震災の影響からの早期回復により、販売先の変動はありましたが、数量は回復し、売上高は前期比0.7%減の9,634百万円となりました。
- その他事業は、前期比0.2%減の485百万円となりました。

■ 成形機事業

- 当事業は、震災の影響や円高の高止まりにより、企業の設備投資が鈍化している影響を受け、低調に推移し、前期比0.5%減の1,747百万円となりました。

事業別売上高（連結）

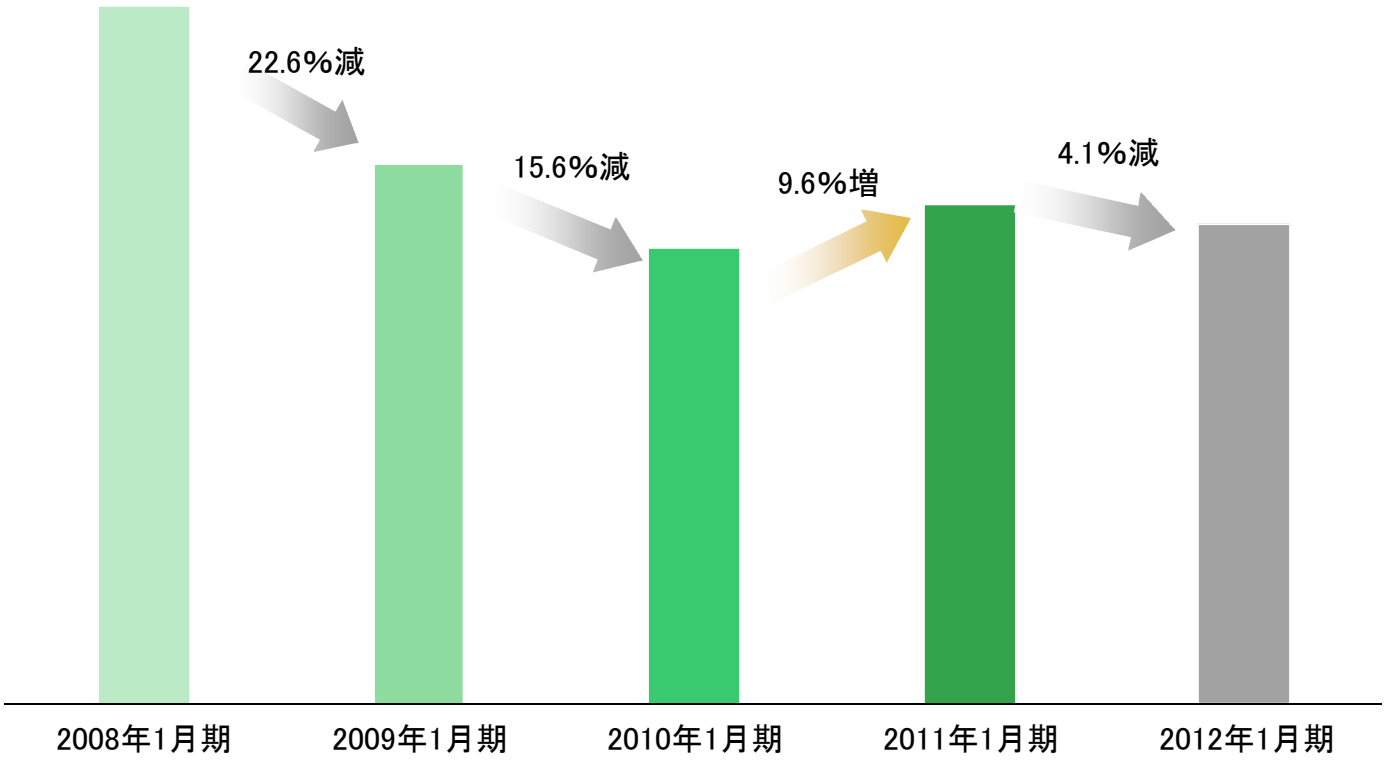


Copyright : 2012© Miraial Co., Ltd. All Rights Reserved.

3. 半導体関連製品事業の業績

■ 出荷容器の売上高は、前期比4.1％減、工程内容器の売上高は、半導体業界の設備投資の回復を受けて、前期比28.3％増となりました。

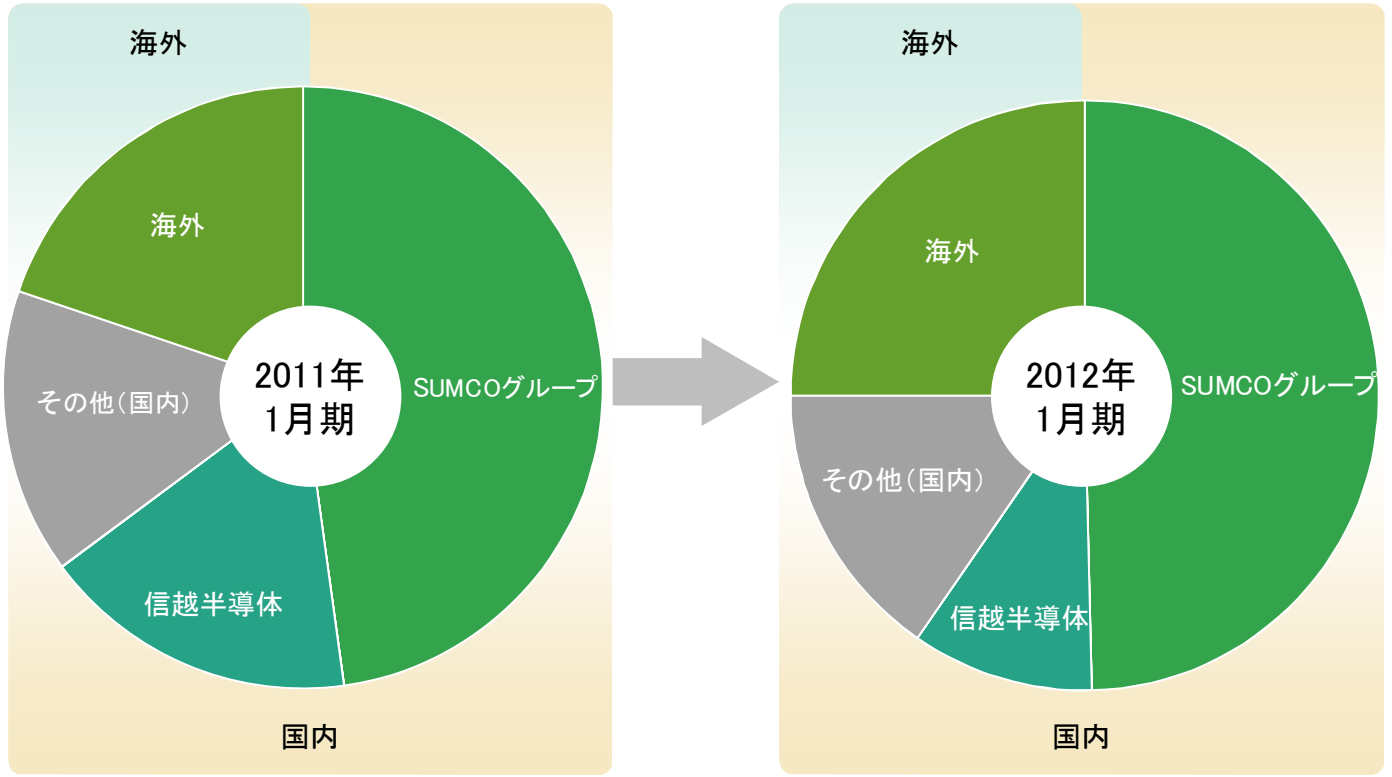
シリコンウエハ出荷容器　売上高の推移



Copyright : 2012© Miraial Co., Ltd. All Rights Reserved.

4. FOSB出荷実績得意先別シェア

弊社FOSB出荷実績得意先別シェアの動向



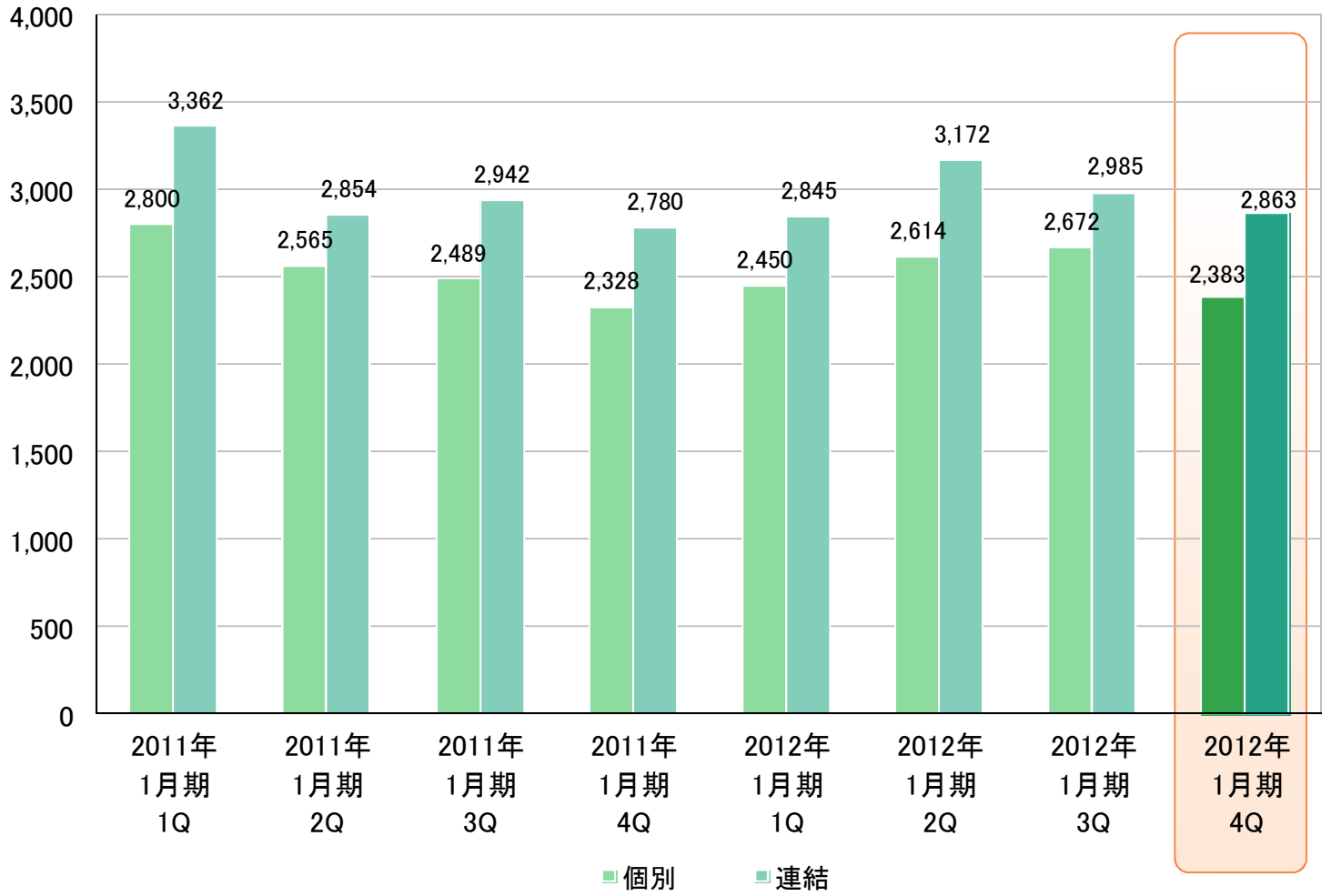
Copyright：2012© Miraial Co., Ltd. All Rights Reserved.

5. 売上高推移(四半期毎)

- 連結売上高は、第3四半期から4.1%減の2,863百万円でした。
- 個別売上高は、第3四半期から10.8%減の2,383百万円でした。
- ミライアル単体は、半導体業界の生産調整・在庫調整等の影響により、年度後半にかけて売上高は減少となりました。

売上高推移(四半期毎)

(単位:百万円)

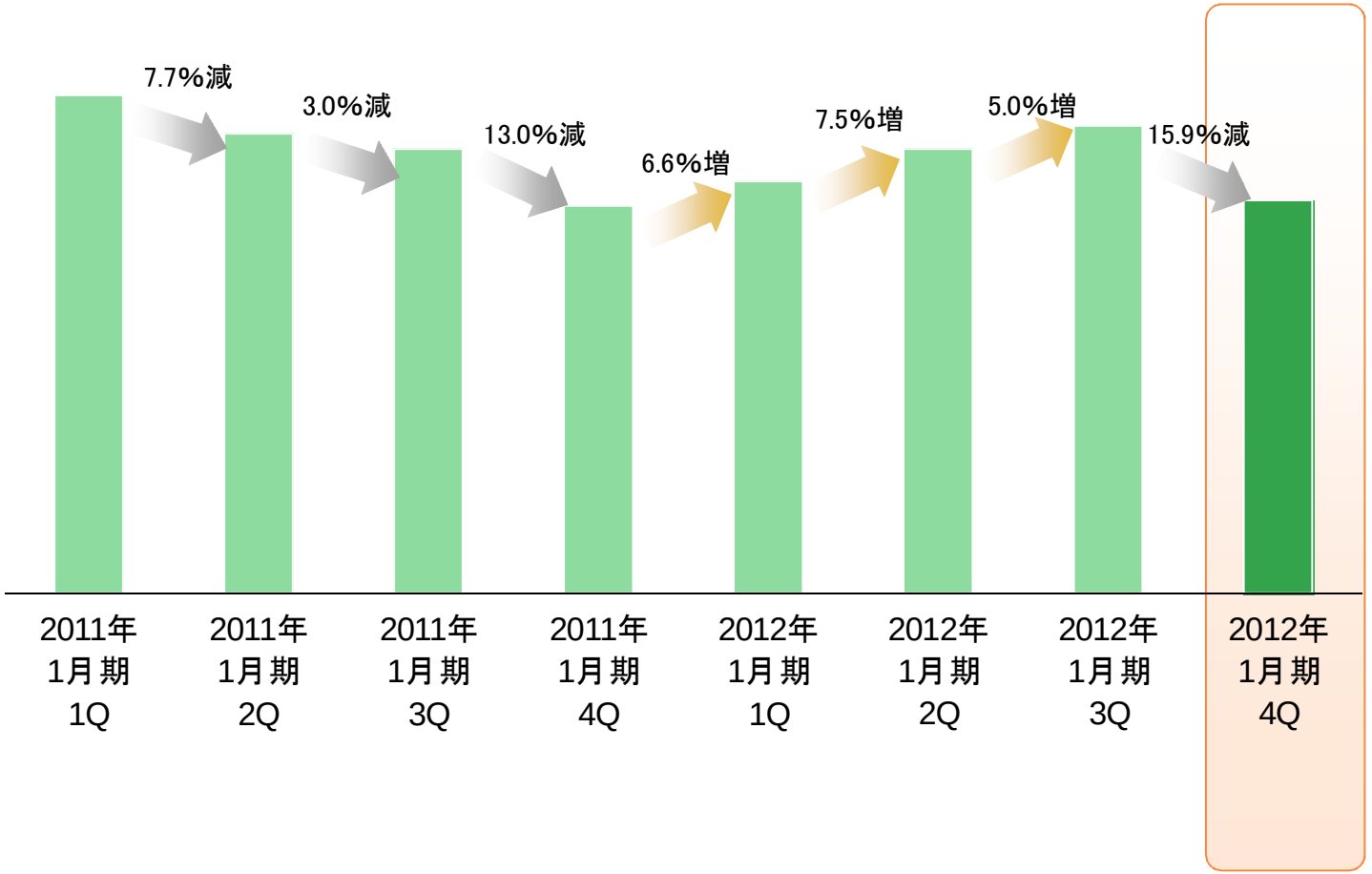


Copyright:2012© Miraial Co., Ltd. All Rights Reserved.

6. 半導体関連事業の業績(四半期毎)

■ 出荷容器は、半導体の在庫調整局面により、第４四半期の売上高は15.9%減少いたしました。

シリコンウエハ出荷容器　売上高の推移(四半期毎)

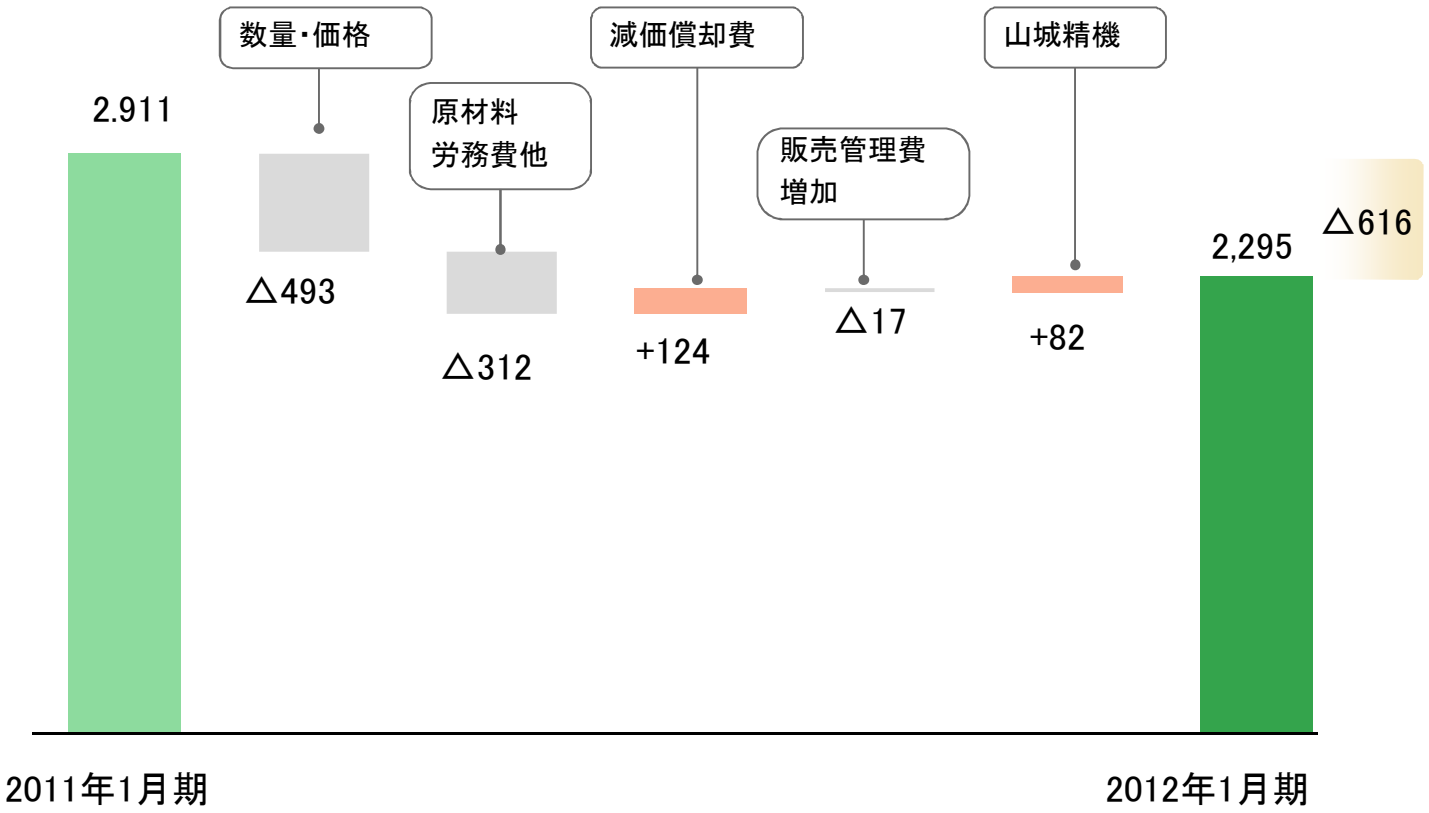


Copyright : 2012© Miraial Co., Ltd. All Rights Reserved.

7. 営業利益増減要因分析(連結)

対前期比

(単位:百万円)



Copyright:2012© Miraial Co., Ltd. All Rights Reserved.

8.(ご参考)業績の概要

連結業績

(単位:百万円・%)

	2011年1月期		2012年1月期	
	金額	前期増減率	金額	前期増減率
売上高	11,939	22.6	11,867	△0.6
売上総利益	4,855	41.4	4,263	△12.2
営業利益	2,911	76.0	2,295	△21.2
(営業利益率)	24.4		19.3	
経常利益	3,179	63.7	2,475	△22.1
税引前当期純利益	3,462	117.7	2,379	△31.3
当期純利益	2,191	129.8	1,348	△38.5
設備投資	79		196	
減価償却	604		475	
純資産	15,643		16,298	
総資産	20,196		20,294	

個別業績

(単位:百万円・%)

	2011年1月期		2012年1月期	
	金額	前期増減率	金額	前期増減率
売上高	10,184	19.4	10,120	△0.6
売上総利益	4,406	35.3	3,734	△15.3
営業利益	3,022	50.4	2,325	△23.1
(営業利益率)	29.7		23.0	
経常利益	3,141	47.2	2,381	△24.2
税引前当期純利益	3,255	82.9	2,342	△28.0
当期純利益	1,974	98.2	1,344	△31.9
設備投資	53		172	
減価償却	564		437	
純資産	15,289		16,019	
総資産	18,711		19,015	

Copyright:2012© Miraial Co., Ltd. All Rights Reserved.

9.(ご参考)キャッシュフロー(連結)

キャッシュフロー

(単位:百万円)

	2011年1月期	2012年1月期	増減
営業活動によるキャッシュフロー	2,326	1,689	△637
投資活動によるキャッシュフロー	△327	△2,730	△2,402
財務活動によるキャッシュフロー	△967	△1,078	△110
有利子負債減少	△360	△470	△110
配当金支払	△607	△607	0
現金及び現金同等物期末残高	7,435	5,316	△2,119

■ 投資活動によるキャッシュフロー△2,730百万円は、主に3ヶ月超1年未満の定期預金に振り替えたことによる減であります。

Copyright:2012© Miraial Co., Ltd. All Rights Reserved.

2013年1月期業績予想

1. 業績予想サマリー

売上高

- 世界全体の半導体市場規模は、景気循環の影響を受けながらも、マクロ的には拡大を続けていく見通しです。
- 半導体業界の成長率は微増の予想にとどまり、品質向上と更なるコスト削減による競争力の強化を図ってまいります。
- リユースについては、足下で全体の容器量の内、30%前後で推移していると予想しています。今後も同様で推移すると見込んでいます。
- 成形機事業では、市場動向を注視し、汎用機の標準化と付加価値の高い特殊機に重点を置き、売上高・利益ともに回復を図ってまいります。

営業利益、経常利益

- グループでのコラボレーションを強化し、更なるコストダウンを実施します。
- 既存製品の設備投資は、合理化及び品質維持に要する設備投資に限定します。
- 450㎜関連製品は、市場動向を見極め積極的に取り組み、開発投資、設備投資をしていきます。このため、先行して開発費、償却費の負担が発生します。

Copyright:2012© Miraial Co., Ltd. All Rights Reserved.

2. 業績予想

損益計算書(連結)

(単位:百万円・%)

	2012年1月期		2013年1月期(予)			
			2013年1月期 第2四半期累計			
	金額	前期増減率	金額	前期増減率	金額	前期増減率
売上高	11,867	△0.6	6,200	3.0	12,660	6.7
営業利益	2,295	△21.2	1,090	△7.7	2,190	△4.6
経常利益	2,475	△22.1	1,090	△18.7	2,200	△11.1
(当期)純利益	1,348	△38.5	580	△10.2	1,240	△8.1

事業別売上高

(単位:百万円・%)

	2012年1月期			2013年1月期(予)					
				2013年1月期 第2四半期累計					
	金額	構成比	前期増減率	金額	構成比	前期増減率	金額	構成比	前期増減率
プラスチック成形事業	10,120	85.3	△0.6	5,100	82.3	0.7	10,460	82.6	3.4
半導体関連	9,634	81.2	△0.7	4,830	77.9	0.9	9,930	78.4	3.1
その他	485	4.1	△0.2	270	4.4	△2.9	530	4.2	9.1
成形機事業	1,747	14.7	△0.5	1,100	17.7	15.3	2,200	17.4	25.9
合計	11,867	100.0	△0.6	6,200	100.0	3.0	12,660	100.0	6.7

Copyright:2012© Miraial Co., Ltd. All Rights Reserved.

3.450mm関連について

450mm関連設備投資

■今期の設備投資額　　13．9億円

うち450mm関連　　10．6億円

■450mm関連設備投資

建物等	1月着工　夏頃竣工予定
機械設備	夏頃導入予定
金型	秋口完成が中心

Copyright：2012© Miraial Co., Ltd. All Rights Reserved.

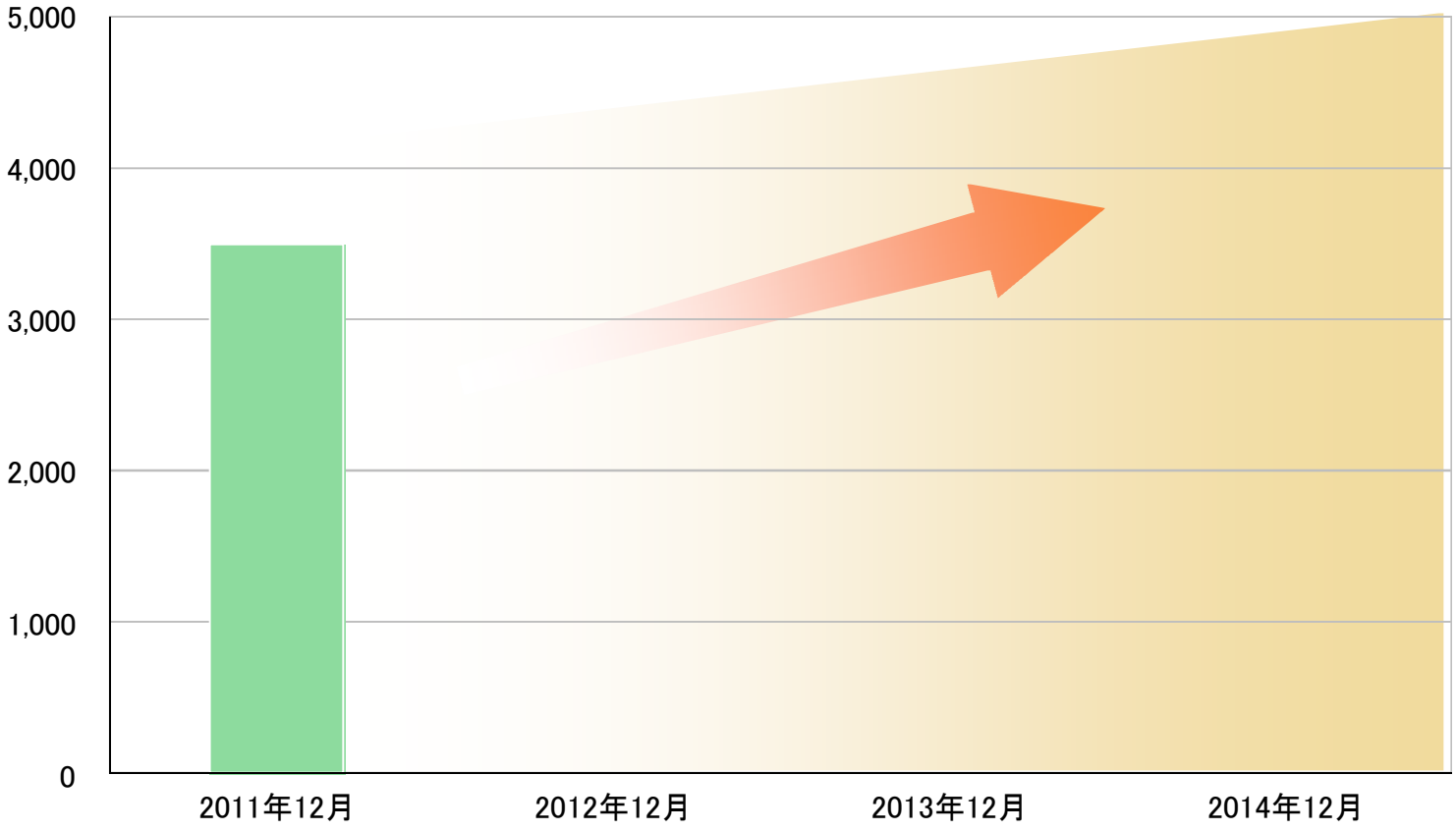
弊社を取り巻く業界環境

シリコンウエハ市場の動向

■ 半導体用途の拡大に伴い、シリコンウエハの需要は、300mmを中心に伸びていくと予想される。

300mmウエハの需要予想

（千枚/月）



出所：弊社推測

Copyright：2012© Miraial Co., Ltd. All Rights Reserved.

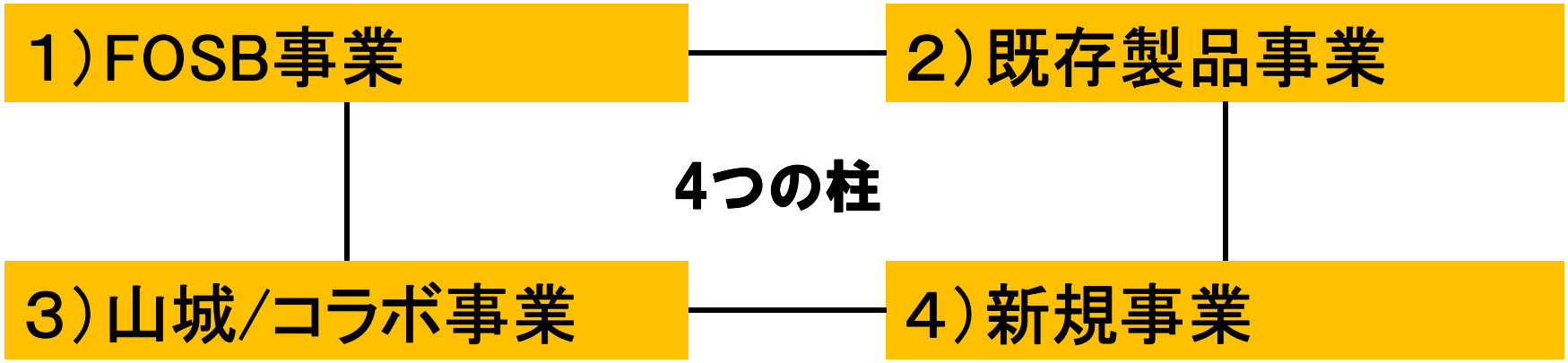
今後の経営戦略

基本方針

基本方針

1. 現存事業の安定利益源化
2. 新たな収益源の構築
3. グループ基盤の強化

4つの柱



Copyright：2012© Miraial Co., Ltd. All Rights Reserved.

1．現存事業の安定利益源化

1）FOSB（300mm&450mm）事業

- 300mmFOSBシェアの維持
- 450mmFOSBの着実な発進

⇐ 品質の造り込みとコスト削減

2）既存製品事業

①プラスチック成形事業(ミライアル)

- 当社コア技術の再確認

⇓

- 新製品開発、販売チャネル拡大

②成形機事業(山城)

- 標準汎用機の販売促進と原価低減、大型機の販売促進
- 付加価値の高い特殊機の販売強化

Copyright：2012© Miraial Co., Ltd. All Rights Reserved.

2. 新たな収益源の構築

3）山城/コラボ事業

- 成形機(山城)と成形品(ミライアル)のコラボレーション
- 縦型による成形品の製造立ち上げ ⇒ 新製品開発

4）新規事業

①新規製品開発

- グループ内技術の活用、マーケットの掘り起こし

②新規事業の創出

- ドメイン拡大・多角化による事業リスクの分散

Copyright：2012© Miraial Co., Ltd. All Rights Reserved.

本日はありがとうございました

「ミライアルの未来」

明日に向かって

「未来を見つめ」「未来を考え」「未来を創る」

夢と創造に挑戦

IR問い合わせ窓口

ミライアル株式会社　経理部

電話：03-3986-3782　FAX：03-3986-3853　E-Mail：investor_relations-m@miraial.co.jp

＜将来見通し等に関する注意事項＞

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

Copyright：2012© Miraial Co., Ltd. All Rights Reserved.